

## 小学校英語活動 モジュール学習指導案

学校名 三次市立甲奴小学校  
指導者 T1 HLT 中川 英子  
T2 ALT Tiashanna Burke

- 1 日時 令和2年 9月17日(木) モジュールタイム (E.E.タイム)
- 2 学年 第1学年 18名
- 3 単元名 What's this? どうぶつクイズをたのしもう
- 4 単元について

○児童観 本学級の児童は、4・5月が臨時休業だったため、6月半ばから英語活動を行っている。E.E.タイムを心待ちにしており、英語の歌を歌ったり、歌いながらリズムに合わせて体を動かしたり、ゲームを楽しんだりしながら、英語活動を楽しんでいる。また、普段の生活の中でも、朝の放送で音楽がかかると英語で歌ったり、英語を使って数を数えたり、あいさつをしたりする場面も多く見られる。

7月実施の外国語活動に関するアンケート結果では、

質問項目	人数 (□/18)
「小学校での英語の勉強は将来役に立つと思う。」	18/18
「英語活動 (E.E.タイム) の授業以外で英語を使ってみたいと思う。」	18/18
「もっと英語を学びたいと思う。」	16/18
「英語活動 (E.E.タイム) の授業に進んで参加している。」	18/18

これらの結果からも、英語活動への興味・関心や意欲の高さが分かる。しかし、英語活動を始めて日が浅く、積極的に英語を日常生活の中で使いたい、もっと英語を学びたいという考えに至っていない児童もいる。

○単元観 本単元では、動物の名前の言い方、尋ね方の英語表現に慣れ親しむことをねらいとする。「どうぶつクイズをたのしもう」という単元ゴールを設定し、動物クイズを作って出し合う活動を通して、入門期であるこの時期に英語表現に親しんだり積極的に英語を使って話したりする態度の素地を養うことをねらっている。歌やゲーム、絵本を通して、動物の言い方に気付くだけでなく、動物の鳴き声の表し方は国によって違うことに気付き、楽しみながら音声と具体的な物事を結び付けていく。また、3学期の国語科「どうぶつの赤ちゃん」の学習の理解を深めることができる単元である。

○指導観 指導に当たっては、動物クイズを作り、友達と楽しむという単元ゴールをもたせ、動物の英語での言い方とその動物の鳴き声の英語表現を結び付けて活動を進めていく。

Songs & Chants では、場面を把握しやすいように、映像教材を取り入れ、動物とその名前を表す言葉を結びつけやすくする。歌を扱うときには、動物の鳴き声を真似させて国が違くと動物の鳴き声の表し方に違いがあることに自然と気付かせ、その違いを楽しませるように進めていく。

Alphabet の活動では、文字の形とその読み方が何となく一致するように、アルファベットカードを用いて歌を歌うことで慣れ親しませ、中学年の外国語活動への足掛かりとする。

Task の指導にあたっては、絵の一部分を見せて当て合うクイズや動物の鳴き声を聞いて当て合うクイズやジェスチャーなどを通して、動物の名前の言い方や、“What's this?” “It's ~.”の表現に慣れ親しませていきたい。

Book では、イラストに注目させ、場面を想像したり予想したりすることを大切にしながら、英単語に親しませていく。

また、鳴き声を真似させることで、自然にその動物の名前が児童から引き出されるよう、

児童を引き付けていく。

## 5 単元の目標

- 動物の名前の言い方・尋ね方に気付く。
- 国によって動物の鳴き声の表し方が違うことに気付く。 【知識及び技能】
- 動物の名前の言い方・尋ね方に慣れ親しむ。 【思考力, 判断力, 表現力】
- 英語の歌や絵本, ゲームなどに興味をもって楽しく活動する。 【学びに向かう力, 人間性】

## 6 単元の評価規準

知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力	学びに向かう力, 人間性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物の名前の言い方・尋ね方に気付いている。</li> <li>・国によって動物の鳴き声の表し方が違うことに気付いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物の名前の言い方・尋ね方に慣れ親しんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の歌や絵本, ゲームなどに興味をもって楽しく活動している。</li> </ul>

## 7 この単元で目指す児童の姿

活用力	対話力	乗り越える力	思いやり
○生活場面で聞いたことのある動物の名前や鳴き声の英語と結び付けている。	○友達と楽しくゲームをしている。	○英語の発音に慣れ, まねをしようとしている。	○友達の発表を聞き, 反応を返している。

## 8 使用表現・語彙

### 【主な使用表現・語彙】

- ・ What's this? It's a ~. That's right. / No, sorry.
- ・ animals(cat, dog, bear, monkey, lion, tiger…)

### 【繰り返しの使用表現・語彙】

- ・ How are you?      ・ I'm fine.

## 9 単元計画（全10回）と活動内容

回	[Songs & Chants] 歌・チャンツ	[the Alphabets] アルファベット	[Book] 絵本	[Task] タスク	
1	『Animal Sounds Song』 DVD 「Little Baby Bum」 #10	『ABC Song』 CD「らくらくイングリッシュ2」 #4	『Dear Zoo』	Key word game “What’s this?”①	
2					
3					
4				『Dear Zoo』	Key word game “What’s this?”②
5 本時					
6					
7			『What’s This?』	『Bark, George』	
8			CD「らくらくイングリッシュ2」#8		Quiz①(T⇒SS)
9					Quiz②(SS⇔SS)
10			振り返りシート		

【活】…知識・情報 【対】…対話力 【乗】…乗り越える力 【思】…思いやり

教材名	本単元の活動内容・留意点	使用物
[Songs & Chants] 『Animal Sounds Song』 『What’s this?』	<ul style="list-style-type: none"> <li>何回か聴く。</li> <li>慣れてきたら一緒に歌う。</li> <li>鳴き声を真似たりジェスチャーをしたりしながら歌う。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【乗】</p>	[映像・音楽] [DVD]「Little Baby Bum」 #10 [CD]「らくらくイングリッシュ2」 #8
[Task] Key word game “What’s this?”①②	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導者が言う動物の名前の英語を聞いて、カードを指したり見つけたりする。</li> <li>動物の名前を英語で言う。動物の名前の英語を聞いてカードを指したり見つけたりする。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【対】【思】</p>	[掲示]動物絵カード
Quiz①②	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物の名前当てクイズに答える活動を通して、動物の名前の言い方の定着を図る。 (T⇒SS)</li> <li>動物の名前当てクイズを出し合う活動を通して、動物の名前の言い方の定着や、“What’s this?” “It’s～.”の表現の定着を図る。 (SS⇔SS)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【対】【思】</p>	[掲示]動物絵カード クイズ用封筒
[Alphabets] 『ABC Song』	<ul style="list-style-type: none"> <li>歌の音と大文字とを合わせる。</li> <li>ABCカードを指しながら歌う。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【乗】</p>	[掲示]大文字カード [CD]「らくらくイングリッシュ2」 #4
[Book] 『Dear Zoo』 Rod Campbell	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童と一緒に、物語を楽しむ。</li> <li>鳴き声を真似たり、ジェスチャーをしたりする。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【活】</p>	[Book] 『Dear Zoo』 Rod Campbell
『Bark, George』 Jules Feiffer	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童と一緒に、物語を楽しむ。</li> <li>鳴き声を真似たり、動物の名前を一緒に言ったりする。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【活】</p>	[Book] 『Bark, George』 Jules Feiffer

## 10 本時の学習

第5回	目標：動物の名前を使ったゲームをしながら，英語の音声に慣れ親しむ。 本時でつきたい資質・能力：対話力・思いやり 準備物：・DVD『Little Baby Bum』 ・CD『らくらくイングリッシュ2』 ・動物絵シート ・ポインティングシート
-----	--

時間	児童の学習活動	指導者の支援		指導上の留意点等 ◆評価
		T 1	T 2 (ALT)	
1	①【Greeting】挨拶をする。 “Good afternoon, ◇◇ sensei.” “I’m fine.” “How are you?”	○挨拶をする。 “Let’s start English! Good afternoon, class!”	○Greeting “Hello, everyone.” “How are you?”	
2	②【Alphabet】 『ABC Song』を歌う。	○ABCソングを流す。 “Let’s sing the ABC song!”	○Song Sing the ABC song with students.	CD 『ABC Song』 「らくらくイングリッシュ2」#4
5	③【Songs】 『Animal Sounds Song』を歌う。	○歌を最後まで聞かせ、DVDに合わせて歌っても良いことを伝える。 “Let’s sing!”	○Song 『Animal Sounds Song』	DVD 『Animal Sounds Song』 「Little Baby Bum」#10
8	④【Task】 キーワードゲームを行う。 指導者の動物の鳴き声を聞いて、答えを言いながらシートを指す。	○ゲームをすることを伝える。 “Let’s play key word game.” “Please listen carefully.”	○Key word game	ポインティングシート ◆動物の名前を使ったゲームをしながら，英語の音声に慣れ親しんでいる。 <対>友達と楽しくゲームをしている。 <思>友達の発表を聞き，反応を返している。
	⑤【Greeting】終わりの挨拶をする。	○挨拶をする。 “That’s all for now. Let’s finish English.”	○Greeting “See you!”	

### 【ポインティングシート】

